

令和5年度シリコンバレー訪問商談プログラムの実施結果について

1 要旨・目的

県内企業による海外との連携を通じた新しいビジネス展開を支援するため、米国カリフォルニア州シリコンバレーに立地する先進的な技術を有する企業との商談や、展示会・視察等のビジネスネットワーキングを実施した。

2 概要

(1) 実施内容

米国現地コーディネーター等を活用した個別商談に加え、展示会（Tech Crunch Disrupt）への参加や、現地企業（CISCO社・NEC社等）およびインキュベーション施設（Plug and Play・Moon Creative Lab等）を視察訪問し、最新トレンドやアニマル・スピリッツに触れることで、県内企業の新たなビジネス展開への挑戦を後押しした。

(2) スケジュール

時期	内容
令和5年5月～6月	参加県内企業募集
令和5年6月～9月	県内企業向け事前トレーニング・商談等の事前調整
令和5年9月18日～22日	米国にて個別商談・展示会・視察実施

(3) 実施結果

- ・参加企業数 県内企業10社
- ・商談件数 67件（9月30日現在）
（令和4年度は参加企業8社、商談件数32件）

(4) 予算（単県）

17,218千円

3 今後の対応

今回の商談のうち、プログラム終了後も企業同士で商談継続している案件について、業務提携や成約等に向けたフォローを行う。また、渡航期間中に商談が実現しなかった案件について、年度内に商談が実現するよう、調整をサポートする。

この取り組みを県内企業に広く周知するために、年度内にシリコンバレーに関するセミナーを実施する。